



ホームページは

ご挨拶

桂坂学区自治連合会 会長 山崎 貴治

過日4月16日(日)に開催されました平成29年度第29回桂坂学区自治連合会総会及び第18回桂坂教育後援会総会において、引き続き両組織の会長として続投することになりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

本題に入る前に、両総会での様子について少し触れておきます。

自治連合会総会において自治会離れが進行している、またその要因に役員の仕事量の多さがあるといった点が指摘されました。具体的には自治会員や非会員への配布物や回覧物が多く、次から次に届きその処理に追われて大変である、なんとか対策を講じなければ自治会を辞められる方が増えてくるといった重要な内容を含んだ発言でした。実際ご指摘のような実態もあります。ここ数年同じ意見があり、各自治会ではいろいろと工夫をされています。行政へも具申された自治会もあります。自治連合会としても定例役員会等で各自治会の実情について意見交流をして何とか対策を講じなければならないと考えています。このことから自治会離れが進行しては大変です。自治会離れの他の要因についても併せて考えていく必要があります。

教育後援会総会では、現在事業として行っている教育図書の寄贈だけではなく、教育の充実のために新たな事業を創り上げていくことが大事ではないかとの前向きのご意見がありました。全くその通りです。大事な課題として受け止め、検討していきたいと思ひます。



桂坂公園の八重桜

さて、今年度の取組の重点です。

- 1 自治会加入の促進と現実に起こっている災害に対応し得る自主防災部(各自治会)の確立を図る。
- 2 平成30年度に迎える桂坂学区及び自治連合会の創立30周年を祝う準備を具体化する。
- 3 役員人事検討委員会を継続し、本部常任役員を選出するための規約をつくる。

一つ目は、自治会員を増やす取組と各自主防災部の確立の取組です。

昨年度の総合防災訓練は各自主防災部(各自治会)の研修と訓練の場に位置づけ6月に実施し、その成果を踏まえて各自主防災部毎の今後の自主的な取組に備えました。今年度もこの形態を引き継ぎ、16の自主防災部全てで独自の企画に基づく訓練や取組ができればと考えています。具体的には、各自主防災部でどんな内容の訓練をしたいのか、また必要なのか、そして各自主防災部の実情に合った取組などを話し合って計画を練ってほしいと思ひます。そのうえで西京消防署や桂坂消防分団・自主防災会の応援を求め、実施するという形態をとってほしいと思ひます。

この各自主防災部毎の独自訓練や他の取組に、地域の全住民の方々にも参加してもらい共に地域の防災力・減災力の向上に力を注いでほしいと思ひます。その取組と並行して、自治会員を増やすための働きかけが出来たらいいと考えています。自治連合会としても各自治会と協力して自治会加入促進のために力を尽くしたいと思ひます。

二つ目は、桂坂学区自治連合会創立30周年記念事業の企画についてです。

平成30年度に桂坂学区、また自治連合会が創立30周年を迎えます。その節目にどんな記念事業を行い、桂坂地域を挙げて祝うのかを具体化していきたいと考えています。創立30周年記念事業準備委員会を立ち上げ企画する前に、まず桂坂住民の方々のおもひや意向を知ることから始め、そして、そのおもひや意向を踏まえて企画することが大事だと考えています。5月の定例役員会の時にスタートが切れる提案ができるように現在検討しているところです。

昨年度は西京区制40周年でした。西京区自治連合会が実行委員会を立ち上げ、行政とも協力して記念式典・祝賀会、記念事業、記念誌の発行等々を行いました。桂坂学区自治連合会も実行委員会の一員として主催者側から企画・運営に携わってきましたからその経験

をも参考にできていると思ひます。

三つ目は、本部常任役員を全自治会から選出するための規約づくりです。

昨年度、役員人事検討委員会を立ち上げ、各自治会副会長(連合会委員の方)の方を構成員として、4回の会合を持ちました。第1回目の会合で最初から本題である本部常任役員を各自治会から出すための規約づくりを案件にするのではなく、まずは今の各自治会の実情や自治会活動についての理解度についての意見交流をすることが近道と考えて、所属自治会に関することや自治連合会・各種団体に関することなどについての卒直な意見や疑問を出し合うことから始めました。この4回の会合を通して明らかになったことは、まちづくりにとって自治会は必要な組織であること、また自治会活動をすることで住みよいまちづくりが進むといった根本的なことがあまり理解されていないという実態が浮かび上がってきました。この実態を見過ごしては、本部常任役員選出問題を提案しても建設的な意見がでないと思ひます。4回目の総括会議では、～「自治連合会」「自治会」「各種団体」を正しく認識するために～といった内容でのまとめの学習会をしました。過去3回の会合で出された疑問等について少しは理解されたようです。今後も学習の積み上げを継続していきます。今年度はそのうえで立って本部常任役員選出規約づくりを進めたいと思ひます。16自治会の皆様には桂坂学区自治連合会の構成団体の一員であるという認識と自覚を持って取り組んでほしいと願っています。

十分に意を尽くせていませんがご挨拶といたします。どうぞ一年間よろしくお願ひいたします。

.....総会のご報告.....

4月16日(日)、桂坂学区自治連合会平成29年度総会が開催され、各自治会長・副会長、各種団体の長、本部役員の出席のもと新年度の事業方針・予算・新役員等々が承認されました。

桂坂学区まちづくり基本理念

1. 自由な雰囲気が漂うまち・桂坂
2. 便利で住みよいまち・桂坂
3. 安全、安心のまち・桂坂

事業方針.....

自治連・自治会・各種団体三位一体で、
1 安心・安全で住みよいまちづくり

- 2 良好な景観や住環境の保全と美しいまちづくり
- 3 桂坂学区のよさや魅力を生かした元気で活気ある魅力的なまちづくりを進める。

事業計画.....

- 1 防災・防犯・交通安全を強化し、**安心・安全で住みよいまちづくり**を進める。
 - ・実効のある総合防災訓練の実施と 災害に対応し得る自主防災部の確立
 - ・桂坂安心安全ネットワークの推進
- 2 **良好な景観や住環境の保全と美しいまちづくり**を進める。
 - ・日常的な美化活動の充実(統一クリーンデーを含む)
 - ・緑の維持管理と保全
 - ・エコ学区としての取組(ゴミ減量・廃油リサイクル・地域コミュニティ回収)
- 3 **元気で活気ある、魅力的なまちづくり**を進める。
 - ～自治連の取組～
 - ・桂坂みどり会の充実
 - ・広報紙「桂坂」とホームページによる広報活動の充実
 - ～各種団体及び福祉施設・教育施設等と連携して～
 - ・桂坂学区民体育祭
 - ・桂坂野鳥遊園もみじまつり
 - ・桂坂古墳の森特別公開(春と秋)
 - ・洛西ふれあいの里秋まつり
- 4 その他
 - ・自治連合会創立30周年記念事業準備委員会設置及び取組
 - ・財政問題検討委員会及び役員人事検討委員会(自治連会則の改定)の継続
 - ・行政機関との連携
 - ・京大桂キャンパス・日文研・市立芸大との協調及び共同要請
 - ・継続要望事項の要請「桂坂消防出張所の設置」「地下鉄東西線誘致と桂坂駅の設置」



同日、桂坂教育後援会平成29年度総会も開催され、事業計画・予算・新役員の全てが承認されました。

事業計画.....

桂坂小学校、大枝中学校、西総合支援学校の児童・生徒を対象に、教育の充実、安心・安全と健康増進などに関する支援を行う。



都市市民憲章推進者 区長表彰

永年にわたり各分野でまちづくりに貢献

- 石田 好美(けやき) 市川 陽子(かえで)
- 橋本 浩季(かえで)

西京消防署定例市民消防署長表彰

消防暑長表彰 けやき自主防災部

浅田 泰子(ぼぷら)

(敬称略)

一年間、どうぞよろしく願います!

平成29年度役員・顧問

| | | |
|--------|--------|-------|
| 会長 | 山崎 貴治 | くすのき |
| 副会長 | 千葉 仁 | さくら |
| " | 谷口 隆夫 | はなみずき |
| " | 浅田 泰子 | ぼぷら |
| 会計 | 立川 裕美 | つばき |
| 事務局長 | 井ノ崎重美 | さくら |
| 事務局担当 | 長谷川幸子 | にれのき |
| " | 安井 義夫 | かえで |
| 広報担当 | 村井 幸子 | あかしあ |
| 自治会館担当 | 吉田美和子 | つばき |
| " | 上田 真奈 | もみのき |
| 自治会長 | 清水 鉄郎 | かえで |
| " | 長坂 生人 | さつき |
| " | 井上 罇司 | しらかば |
| " | 渡部 裕之 | はなみずき |
| " | 坂本 守 | あかしあ |
| " | 中江 和子 | ぼぷら |
| " | 伊藤 道雄 | けやき |
| " | 中原 住雄 | ひいらぎ |
| " | 滝澤 雅子 | つばき |
| " | 石田 明文 | くすのき |
| " | 大栢 笑美子 | もくれん |
| " | 上野 甲 | あすなる |
| " | 黒田 清喜 | にれのき |
| " | 西田 勤 | もみのき |
| " | 石田 博一 | さくら |
| " | 徳田 聖也 | くるみ |
| 監査役 | 中川 文明 | はなみずき |
| " | 山原裕美子 | もみのき |
| 顧問 | 菊池 潤治 | しらかば |

委員

| | |
|-------|-------|
| 山田 智子 | かえで |
| 木村 史子 | さつき |
| 塚田多恵子 | しらかば |
| 渡邊 孝史 | はなみずき |
| 岸田 由美 | あかしあ |
| 亀井 美枝 | ぼぷら |
| 池島三千江 | けやき |
| 上川 正子 | ひいらぎ |
| 上田真理子 | つばき |
| 柳原 世弥 | くすのき |
| 森島 清香 | もくれん |
| 最上 誠子 | あすなる |
| 大隅 太郎 | にれのき |
| 安達 香 | もみのき |
| 酒井 秀夫 | さくら |
| 岡本 貴之 | くるみ |

各種団体長

| | | | |
|-------------------|-----|-------|-------|
| 市政協力委員連絡協議会 | 会長 | 山崎 貴治 | くすのき |
| 桂坂学区自主防災会 | 会長 | 山崎 貴治 | くすのき |
| 桂坂社会福祉協議会 | 会長 | 星野 義一 | あかしあ |
| 桂坂体育振興会 | 会長 | 布本 和久 | ひいらぎ |
| 日本赤十字社桂坂奉仕分団 | 分団長 | 松井 政枝 | かえで |
| 共同募金桂坂学区分会 | 分会長 | 松井 政枝 | かえで |
| 桂坂保健協議会・桂坂献血会 | 会長 | 小迫 久男 | さくら |
| 桂坂民生児童委員協議会 | 会長 | 鈴木 晃司 | さつき |
| 西京少年補導委員会桂坂支部 | 支部長 | 服部 憲夫 | にれのき |
| 西京消防団桂坂分団 | 分団長 | 野洲 壽子 | もくれん |
| 桂坂地域女性会 | 会長 | 平岡 和子 | にれのき |
| 桂坂交通安全推進会 | 会長 | 森園 秀治 | くすのき |
| 桂坂防犯推進委員会 | 会長 | 梶間 俊郎 | はなみずき |
| 桂坂山の手倶楽部 | 会長 | 西井 征一 | ひいらぎ |
| 桂坂景観まちづくり協議会 | 会長 | 蓑島 潔 | ひいらぎ |
| 桂坂暴力追放協議会 | 会長 | 山崎 貴治 | くすのき |
| 西京更生保護女性会桂坂学区 | 代表 | 村井 幸子 | あかしあ |
| 西京区明るい選挙推進協議会桂坂地区 | 責任者 | 立川 裕美 | つばき |
| 桂坂教育後援会 | 会長 | 山崎 貴治 | くすのき |
| 平安講社第十一社桂坂学区 | 代表 | 基太村博美 | あかしあ |

桂坂学区学校・施設の長

| | | |
|-----------------|-----|-------|
| 桂坂小学校 | 校長 | 若松 美里 |
| 大枝中学校 | 校長 | 上山 義宏 |
| 西総合支援学校 | 校長 | 富家 直樹 |
| 桂坂小学校PTA | 会長 | 秦泉寺章夫 |
| 大枝中学校PTA | 会長 | 平松 文枝 |
| 桂坂保育園 | 園長 | 大島 善弘 |
| 桂坂児童館 | 館長 | 児嶋 由佳 |
| 東桂坂保育園 | 園長 | 八木 信代 |
| ふれあいの里更生園 | 施設長 | 土居 雅幸 |
| ふれあいの里授産園 | 施設長 | 中西 浩 |
| ふれあいの里療護園 | 施設長 | 神 信一 |
| 特別養護老人ホーム沓掛寮 | 施設長 | 栗原 和也 |
| くつかけ 七彩の家 | 施設長 | 栗原 和也 |
| 地域密着型サービスセンター桂坂 | 所長 | 服部 順之 |
| | 管理者 | 浦川良太郎 |

広報委員

| | | | | | |
|--------|-------|--------|------|--------|------|
| 小石 二男 | かえで | 樽本 はつ代 | ぼぷら | 橋本 くに子 | もくれん |
| 太田 利次 | かえで | 前田 妙子 | けやき | 大石 貴昭 | あすなる |
| 平阪 節子 | さつき | 沢野知佐子 | けやき | 上岡 千恵子 | あすなる |
| 樋垣 みどり | さつき | 荻原 理 | ひいらぎ | 先谷 智子 | あすなる |
| 多鹿 さおり | しらかば | 徳岡 恵 | ひいらぎ | 平岡 和子 | にれのき |
| 三浦 明子 | はなみずき | 高橋 雅美 | ひいらぎ | 岡田 亜矢 | にれのき |
| 後岡 淳子 | はなみずき | 恩田 高弘 | ひいらぎ | 四ノ宮とし子 | もみのき |
| 櫻田 映美 | あかしあ | 北村 雅夫 | つばき | 佐藤 利春 | さくら |
| 片岡 沙織 | あかしあ | 西田 佳世 | つばき | 西村 勇司 | さくら |
| 久保 照美 | ぼぷら | 河野 靖之 | くすのき | 高橋 香織 | くるみ |

桂坂小学校での集団検診のお知らせ

「胸部(結核・肺がん)検診、大腸がん検診」及び「特定健康診査」が行われます。

～年に一回は受診しましょう～

日時 6月12日(月)午後2時～3時30分

場所 桂坂小学校 体育館

詳しくは、保健センターニュース(4月回覧)でご確認ください。また、市民しんぶん(西京区版4月)にも記載されています。 <桂坂保健協議会>

「平成29年度日本赤十字社活動資金募集」のお願い

桂坂学区民の皆様には日頃から赤十字事業に温かいご支援・御協力をいただきまして心から感謝申し上げます。

さて、本年度も日赤活動資金募集運動の時期が近づいてまいりました。

日本赤十字社は国内・国外で多発する自然災害などに対して医療救護活動や救援物資の搬送、救護看護師の養成と血液事業の推進、ボランティアの育成強化など『人道・博愛』を基本理念とした赤十字の使命達成に幅広い活動をしております。

本活動も昭和27年スタートから60年が経過、これを機に、社資制度改正のための見直しが行われました。

それに伴い、平成29年4月1日より「社員」を「会員」、「社費」を「会費」に改め、活動を支援して頂く方々にも分かり易い表現に変更されました。

昨年度は、4月の熊本地震災害・10月の鳥取中部地震災害・12月新潟糸魚川市大規模火災・台風10号による災害等が発生しました。これらに対して、日本赤十字社により、被災地に医師団を派遣するとともに、毛布などの救援物資を被災者に配布、義援金の提供などの支援活動を行い、全国の災害に対して、全国民が一致協力して行って参りました。

今年度も日本赤十字社の医療救護と支援活動を通して、同社の役割が非常に大切なものであると改めて痛感した次第です。

平成29年度も、『人間を救うのは人間だ』～人は決して、一人じゃないから～ をスローガンに、5月1日から31日まで、『赤十字活動資金募集月間』を行います。

なお、年度末には、日本赤十字社より募金実績額の10%が還付されており、事務活動費を差し引き、桂坂学区自主防災会災害基金に寄付し、現在320万円強に達しています。

桂坂学区赤十字奉仕団 分団長 松井政枝

各種団体からのお知らせ

☆自主防災会

防災体験学習・リーダー研修

5月28日(日)8:00出発～13:00帰着

京都市市民防災センター

桂坂学区総合防災訓練

6月25日(日)8:30 行動開始 桂坂小学校

☆社会福祉協議会

いこいの広場「ひだまり」

5月14日(日)・6月18日(日)13:00～15:30

クローバーホール

いきいき筋トレ5月15日(月)・6月19日(月)10:00～12:00

ふれあいルーム

スカイクロス5月24日(水)・6月28日(水)10:00～12:00

6月7日(水)13:30～15:00 ふれあい広場

すこやかサロン5月27日(土)・6月24日(土)10:00～14:00

クローバーホール

桂坂きつずサロン6月14日(水)10:00～12:00

桂坂児童館

☆体育振興会

ソフトボール大会 5月14日(日)/予備日6月18日(日)

グラウンド・ゴルフ大会 6月4日(日)/予備日6月10日(土)

ペタンク大会 6月24日(土)/予備日7月8日(土)

☆交通安全推進会・桂坂小学校PTA共催

自転車安全教室(小学生対象) 5月20日(土)

☆少年補導委員会・体育振興会・

桂坂小学校PTA・交通安全推進会共催

AED普通救命講習会 6月17日(土) クローバーホール

☆少年補導委員会

第1回わんぱく塾 6月18日(日)



◆ 編集後記 ◆

今年度、第一号総204号を発行しました。自治連合会の機関紙として、桂坂の全戸に配布させていただきます。発行日には、自治会の印刷機で四枚余を印刷し、広報委員さんにはその日のうちに引き取りをお願いし、各自治会へと運ばれていきます。多くの方々の手を借りて桂坂全域への配布が成り立っています。誠にありがとうございます。これからも貴重な広報活動の場を大切にしていきたいと思っております。

村井幸子